

M. S. 様 ご職業 会社員(企画職)

【講演の内容】

- 自己紹介（自分のこと、家族のこと、経歴のこと）
- コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社について
- なぜコカコーラの会社に入ったのか
- 環境について（日本のペットボトルの回収率は高い！）
- なぜ「学び」って必要なの？
 - ・ 電化製品と同じで、人間も劣化したわけではないのに価値は下がっていく。
 - ・ 若い人にもチャンスのある時代。努力して学んだ人が正しく評価される。
 - ・ 今の勉強は将来役に立つ（例えば売上の計算は簡単な算数でできる）
 - ・ 自ら学び、考え、行動する人に。

【子供の感想】

（5年）

- よく飲んでいる飲み物が、いろいろな工夫をされて売られていることが分かった。
- 今の勉強が将来役に立つと聞いたので、苦手な教科もがんばろうと思った。

（6年）

- 自分のためだけでなく、会社のため、お客さんのためという気持ちで仕事をしていることがすごいと思った。
- 飲み物を作るだけでなく、環境のことも考えていることがSDGsにつながっていてすごいと思った。

【写真】



講義の様子



オリジナルボトルを作ってくださいました

K.F. 様 ご職業 営業 物流

【講演の内容】

仕事の内容

- ・医薬品の物流で使うコンテナを、お客さんに使ってもらうようにする仕事。(医薬品の輸送には温度管理が重要)
- ・お客さんのゴールを知って、課題を解決させることが重要である。そのためには、お客さんの要望をよく聞き、それに応える努力が必要。

子どもたちに伝えたいこと

- ・大人になってから勉強することもいっぱいあるので、今のうちから好きな科目があったらたくさん勉強してほしい。
- ・海外との競争に負けないように、世界で活躍できるひとになってほしい。

【子供の感想】

(5年)

・乗原さんのお話はとても分かりやすかったです。営業の仕事をしているからかなあと思い、営業という仕事に、少しあこがれをもちました。ぼくも国語をちゃんと勉強して、コミュニケーションの力をつけたいと思いました。

(6年)

・営業の仕事に向いている人は、「人の役に立つことを行う人」や「お客さんの課題を聞いて解決させる人」ということがわかりました。また、「自立・共生・チャレンジ」ができる人も向いていると聞き、三吾小の教育目標がすごく大切なんだと思いました。

・コンテナを通して「世界とつながる」ということがすごいいました。

【写真】



K. A. 様 ご職業 IT エンジニア

【講演の内容】

仕事の内容

- ・インターネットが安心して使えるように、24時間体制で監視している。
- ・ウィルスが入らないようにロックしたり、詐欺などへの対処をしたり、悪いことがないかの監視や、システムの検査は重要な役割。

仕事のおもしろいところ

- ・新しい技術がどんどん出てくるが、新しいわるいこともどんどん出てくる、それに対して対処していくことは、ある意味ゲーム感覚でもある。
- ・お客さんから感謝の言葉をいただいたり、海外の技術者と会話したりすることもある。

子供たちに伝えたいこと

- ・ITエンジニアになるには、国語や算数、英語の力が必要。
- ・コンピューターの仕組みや、プログラミングについて学ぶことも大切だが、コンピューターが好きであるということも大切。

【子供の感想】

(5年)

- ・みんなのために、よりよく簡単にできるよう努力していることがすごいと思いました。
- ・みんなの安全のために、いつでもインターネットなどを修理している姿が一番大変なところだと思いました。

(6年)

- ・セキュリティーがしっかりしているおかげで、安心してインターネットが使えることがわかりました。セキュリティーの大切さがわかりました。

【写真】



U. K. 様 ご職業 看護師・助産師

【講演の内容】

○講義

- ・ 自己紹介、看護師・助産師に向いている人はどんな人か
- ・ 看護師・助産師になるには
- ・ 看護師・助産師の仕事（病棟看護師、外来看護師、救急看護師）
- ・ 看護師・助産師の収入
- ・ 看護師・助産師のいいところ（魅力）
- ・ 新生児集中治療室の仕事について

○体験

- ・ 聴診器を使ってみよう
- ・ 看護師服を着てみよう
- ・ 新生児の大きさや重さを体感しよう

【子供の感想】

（5年）

- ・ 看護師や助産師の仕事や収入、看護服にある工夫を学ぶことができました。命をあずかる責任の重さや看護師・助産師の「やりがいのかたまり」を感じました。
- ・ AIにはできない大切な仕事だということが印象に残りました。患者さんが元気になるとやりがいを感じるようになりました。これから人の役に立てたらいいと思いました。

（6年）

- ・ 看護師は、いろいろなところで働くのでたくさんの知識が必要で、3年も学校に通わないといけなくて、とても忙しい仕事だと思いました。助産師は、母親と子供の2人を看護しないといけないのでとても大変な仕事だと思いました。
- ・ 看護師は、夜が一番大変で、私たちが見ていないところでもがんばっていることが分かりました。

【写真】



助産師についてのお話



看護服の試着

T. M. 様 ご職業 自動車整備士

【講演の内容】

- ・ 自動車整備士の主な仕事について
自動車整備をするだけでなく、接客なども行う。
- ・ 自動車整備士になるために必要な資格について
危険物を扱うための資格や、電気を扱う資格など自動車整備士はたくさんの資格をもっていることが多い。
- ・ 自動車整備士になるまでにかかる年数について
高校を卒業して、自動車学校の専門学校や、大学・短期大学に進む場合や、1年間の実務経験を積み、3級自動車整備士の試験を受け合格し、整備士になる場合もある。

【子供の感想】

(5年)

- ・ 自動車整備士の仕事についてよく分かり、自分の将来の夢の幅が広がった。
- ・ 車を持ち上げる機械が、3トンもの重さの物まで持ち上げることができると知り、とても驚いた。
- ・ 自分たちが安全に車に乗ることができるのは自動車整備士さんのおかげだということが分かった。
- ・ 「苦勞することも逃げずに経験をjする」という言葉を忘れず、自分の生活にも生かしていきたい。

(6年)

- ・ 実際に自動車整備士の人に会い話を聞くことにより、より自動車整備士という仕事の大変さについて理解することができた。
- ・ 自動車整備士として働いていくためには、たくさんの資格が必要になってくるということが理解できた。
- ・ 時代の変化に合わせ、電気自動車などを整備するために電気の資格などが必要と言うことに驚いた。

【写真】



講義の様子



免許証の説明

N. H. 様 ご職業 保育士

【講演の内容】

- ・ 保育園と幼稚園の違い…法律、管轄の省、資格など
- ・ 年齢によって子どもの数に対する大人の数が決まっている。
- ・ ニヶ月目から預かったり、緊急時の一時保育や、病後保育を行ったりしている保育園もある。
- ・ 遊びによっては、手先の器用さが必要になることもある。
→一人一人の成長段階に合わせて補助することで、子どもが「できた!」という達成感を感じ、自信をもてるようにしている。
- ・ 子どもの保育のために、していることは?
→お昼寝の間に連絡帳を書く。預かり、お迎えのときの保護者対応を大切にしている。

【子供の感想】

(5年)

- ・ 自分は幼稚園に通っていたので、保育園についてたくさん知ることができてよかった。これからも、保育士の夢に向かって頑張っていきたい。
- ・ 生後1ヶ月くらいの赤ちゃんを通わせることができる保育園があることに驚いた。
- ・ 保育士は、子どもたちの面倒を見るだけでなく、他にもいろいろな仕事があることを初めて知ることができた。

(6年)

- ・ 子どもの成長のために、はしとはし以外（フォークやスプーン）の両方を出すということを初めて知った。
- ・ 給食のときに、野菜が苦手な子の野菜の量を少なくすることで、食べられたという達成感を感じてほしい、というところまで考えているなんて思わなかった。
- ・ 小さい子が好きなので、保育士になりたいと考えていた。だから、今回、仕事の内容などを教えて頂けて、もっと保育士になりたいという思いが強くなった。

【写真】



生後何ヶ月から預かっているでしょうか?
…6ヶ月だと考えている児童



頂いたパンフレットで答えを確認する

A.M. 様

ご職業 カスタマーセンター

【講演の内容】

○講義

- ・コールセンターの種類

→インバウンド（受信業務）・・・商品やサービス、パソコンなどの操作等に関する問い合わせ
→アウトバウンド（発信業務）・・・商品やサービスの紹介、商品やサービスの満足度調査や市場調査等。成果に応じてインセンティブもある場合がある。

- ・最近チャットでの対応も増えている。
- ・カスタマーセンターで働いている理由
- ・カスタマーセンターは出勤時間が様々で学生から高齢の方まで様々な人が働いている。
- ・はじめから怒っているお客様からの電話もあるので大変。
- ・様々なカスタマーセンターで働いた経験

【子供の感想】

（5年）

- ・怒っている人にも適切に対応できるのはすごい。私も適切な対応ができるようになりたい。
- ・大変な仕事でもめげずに仕事ができるのがとてもすごいと思った。
- ・営業やテレビ局から電話がかかってくることを初めて知った。
- ・コールセンターでの言葉遣いやクレームの対応などのことを知れた。

（6年）

- ・カスタマーセンターでの大変なところや楽しいところなど沢山のことを教えてくださりありがとうございました。
- ・カスタマーセンターとは、電話をして、質問やクレームに対応していることが分かりました。一日に約80本も電話を受け、1本約10～30分ということにびっくりしました。
- ・カスタマーセンターは、辛い仕事だけでも、仕事が好きと言っていたのがすごいなと思いました。

【写真】



講義の様子



商品の紹介

O. K. 様 ご職業 幼稚園教諭

【講演の内容】

- ・園によって特色がある。…Oさんの園は体力をつけたり、運動ができるようになったりするために毎日マラソンをしたり、全員五十音が書けるようになるために言葉遊びをしたり、園庭で異学年交流をしたりしている。
- ・朝出勤してから、掃除や園庭の安全の確認、遊びのための準備などをしている。
- ・行事もたくさんある。「お店屋さん」では、自分の作った商品を売ったり買ったりする練習をしている。泊まりの行事としては5年生と同じ行程で栗野に行く。一年間の集大成として作品展がある。
- ・幼稚園教諭になってよかったことは？
→子どもの笑顔を見ることができること。小さい子にも態度を変えずに注意することで、やっていいことと悪いことの判断がつくようになったときがうれしい。

【子供の感想】

(5年)

- ・自分も同じ幼稚園の出身だけど、お話を聞いて初めて知ったことがたくさんあった。小さい子大きい子関係なくしかっているということを知ることができた。
- ・子どもたちがどんな遊びをして過ごしているのかが分かった。
- ・毎日1.5km走っていることに驚いた。自分も走れるか分からないので、本当にすごいと思った。

(6年)

- ・前回のキャリア教育では、保育士についてのお話しか聞くことができなかったが、今回は幼稚園教諭についてもお話を聞くことができたので、違いなどについて学ぶことができて嬉しかった。
- ・自分もおいもほりをやったことがあるので、お話を聞いていてなつかしい気持ちになった。
- ・幼稚園や保育園の他に、認定こども園という幼稚園と保育園があわさった施設があることなど、初めて知れたことがたくさんあった。最後のダンスも楽しかった。

【写真】



幼稚園、保育園、認定こども園のちがい



園児が毎日している体操を皆で!

Y. T. 様

ご職業

建設業(鉄筋工業)

【講演の内容】

○講義

- ・自己紹介、会社の紹介(建物の骨組みを作る仕事)
- ・建築は地震などが起きても壊れないように、自然や天災を考えて作られている。
- ・建築に関わる人たちは、人々の命を守る仕事をしている。
- ・東京2020オリンピックの国立競技場の骨組みについて。
- ・遊園地も含め様々な建物を作っている建設業は、人々の夢を創る魅力ある仕事である。

○体験

- ・工具を使って鉄筋を組み立ててみよう。

【子供の感想】

(5年)

- ・鉄筋が入ったコンクリートと入っていないコンクリートでは強度が全く違うことに驚いた。
- ・はじめて工具を使い、貴重な体験ができたためとても楽しかった。
- ・高い所での作業は命の危険もあるが、ルールを守ることで安全に作業できることを知り、ルールを守って生活していくことが大切だと改めて感じた。これからは生かしていきたい。
- ・建設業は命を守る大切な仕事であることに感動した。

(6年)

- ・「人の命を守る大切な仕事」という意味がお話を聞いてよくわかった。
- ・はじめて鉄筋を手を持ってみたが、鉄筋があんなに重たいと思っていなくて驚いた。
- ・免震構造のおかげで震度6強が震度2に抑えられているということをはじめて知った。
- ・鉄筋コンクリートという言葉はよく聞くが、普通のコンクリートと比べて強度が全く違っていたことをはじめて知り、驚いた。
- ・工具を使った体験がとても面白かった。ボタン一つで針金を巻き付けてしまうのがすごいと思った。

【写真】



講義の様子



体験の様子